第3回

クライオ電顕ネットワーク

ユーザーグループミーティング

2020年12月4日(金) 18:30-20:00

於：第43回日本分子生物学会内※オンライン開催

オーガナイザー：田中 良和（東北大学）・安達 成彦（高エネルギー加速器研究機構）

開会の挨拶 田中 良和（東北大学）

ご挨拶 日本医療研究開発機構（AMED）

【クライオ電顕施設側研究者による発表】

「OISTのクライオ電顕施設と研修プログラムの紹介」 菅野 亮（沖縄科学技術大学院大学）

「東京大学におけるクライオ電顕施設の紹介」 柳澤 春明（東京大学）

「大阪大学におけるクライオ電顕施設の紹介と実用例」 岸川 淳一（大阪大学）

【クライオ電顕ユーザーによる研究事例報告】

「ミトコンドリアへのタンパク質搬入ゲート TOM 複合体の構造と機能～解析の工夫と今後の課題～」

荒磯 裕平（金沢大学）

「Cryo-EM structures of SERCA2b reveal the mechanism of regulation by the luminal extension tail.」 張 玉霞（東北大学）

【クライオ電顕・単粒子解析における tips】

安達 成彦（高エネルギー加速器研究機構）・横山 武司（東北大学・理研 BDR）

総合討論

問い合わせ先：田中良和（yoshikazu.tanaka@tohoku.ac.jp）・安達成彦（naruhiko.adachi@kek.jp）

注意事項：事前参加登録は必要ありませんが、分子生物学会年会への参加登録（当日可、有料）が必要です。

主催：クライオ電顕ネットワーク・ユーザーグループ 協賛：AMED-BINDS